

二年学年だより

大阪市立東三国中学校

平成27年2月16日

第22号

合唱コンクール！！

合唱コンクール、終わってしまいましたね。コンクールの勝敗はともかく、2学期末から練習を続けてきて、大変なときもあったことでしょうか、「もうこのクラスでこの歌を歌うことはない。」ことを、「寂しいな……。」と思えたなら、本当に心を一つに歌えた証拠だと思います。

激戦の中、最優秀賞受賞の3組のみなさん、おめでとうございました。

「子どもの声」には不思議な大きな力があります。「自分のことだから」とか「自分のクラスの子だから」とか「自分の学年の子だから」、「自分の学校の子だから」なんてことではなく、子ども（生徒）たちが声を合わせて歌っているのを聞くと、背中がゾクッとするような、そして自然と目頭が熱くなるような感動を覚えます。どんな大人の合唱団にも感じないものです。本当に不思議です。中2にもなって子どもとは言いきりませんが、大人でもない、少しあやふやな立場・存在のみんなだからこそ発揮できる純粋さが、聞く者の瞳を潤ませるのかもしれませんが、保護者や先生達だけが感動していてももしかたありません。ホンモノはいつも自分の中にあり、心震わせ自分に自信を持って酔いながら歌うことで、感動の波が起り、広がり、渦となって聴衆を引き込んでいくのです。

極寒の時期、風邪や体調不良の人も多く、中には病気をおして参加したり、通院後遅刻してでも参加してくれた人もいました。その都度クラスの人からは拍手がおこったり、いたわりの声もあって、どのクラスにも連帯感が感じられてうれしくなりました。

また、実行委員の審査結果にも表れていたように、他のクラスの歌に感動し、ほめたえ合う姿もほほえましく、本番の合唱以外でも、いろんな成長がみられました。

音楽科の奥西先生には、日々お世話になりました。各クラスの個性を活かした工夫やアドバイスを、日々親身に続けて下さいました。

指揮者、ピアノ演奏の人への責任感と緊張感の重圧は、それぞれにあったと思います。家でもずっと練習を続けてくれたピアノ演奏者、不安なところを前日の放課後遅くまで練習していた指揮者……。全力で取り組んでくれました。

当日の司会や、めくり・マイクの係をはじめ、実行委員の人達は手分けして丁寧に「めくり」やプログラム原稿を作り、会場準備・片付けにも毎回参加してくれました。会場設営・撤去にあたったクラスの人達や、いつもボランティアで手伝ってくれた人達など、他にもたくさんの方の人のがんばりを見せられて、幸せな気持ちになれるエピソードが一杯です。みんな本当にありがとうございます。

〈保護者アンケートから〉

保護者のみなさまには、お忙しい中多数ご来場いただきました。（生徒数にして、60人弱）また、寒い会場でしたが最後までお聞きいただいて、子どもたちのためにアンケートにもご記入いただきありがとうございます。来年度の文化発表会の合唱への参考や励ましにさせていただきます。ご回答いただいた31名様分より、1部紹介させていただきます。

課題曲、全員合唱について

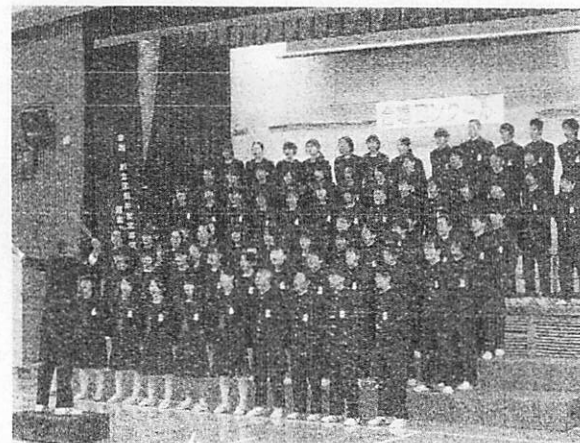
- すきとおる声で、ふるえるおもしろいでした。
- 練習を重ねてきたと sentirれる合唱ばかりで、良かったです。とてもきれいな歌声でした。
- 学年みんなの「ラララ……」は圧巻でした。合唱ってよいものですね。
- 全体合唱はやっぱり感動します！！バランス良かったと思います。
- 練習を重ねて迎えた合唱コンクール、ステキなハーモニーありがとうございました！！
- どのクラスも良かった。皆が一生懸命歌っていて美しかった。クオリティが高かったので、3年の文芸の合唱が楽しみです。
- 皆照れずに一生懸命されていて良かった。純粋なきれいな声に感動しました。

自由曲について

- 2-1は女子、2-2は男女とも、2-3は男子が特に頑張っていたと思います。とてもきれいにハモれていたと思います。ピアノの演奏も指揮も、皆頑張ってやってすごいなと思いました。
- クラスごとに個性があって良かった。感動しました。
- 各パートに分かれて難しそうな曲だったのに、きれいにそろっていて良かった。指揮も曲の強弱で上手くやっていた、とても感動しました。
- 課題曲に比べて難しそうでしたが、すごく練習してきたのが伝わりました。
- 練習していた様子が浮かんでくるくらい伝わってきました。
- 男子がなかなか声が出てないと練習の頃に聞いていたのですが、キレイにハモっていたところもありましたね。
- 各クラスとも素敵な曲を選ばれましたね。歌詞も今の子ども達にぴったりでした。
- 歌には感動させる力があるといいますが、歌詞はもちろんのこと思春期まっただ中の、中2の男女が大きな声でハーモニーを奏でる姿に感動しました。聞きにきてよかったです。ありがとう。



表紙絵 1組 岡田水晶



1年学年通信

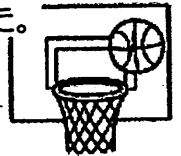
3年生は今



今3年生は各自の進路を決める重要な時期に入っており、日々、緊張感を持って生活しています。先週の10日(火)を中心に私立高校の入学試験が行われ、合格発表も終わりました。次は、公立(大阪府立・市立)高校の前期入試ということで、16日(月)に願書を出し、23日(月)入試、3月2日(月)合格発表となります。さらに、3月12日(木)の卒業式後、16日(月)に公立高校の後期入試が行われ、23日(月)合格発表となります。これを聞いて、多くの人が「3年生は大変やなあ。」と感じることと思いますが、決して他人事ではありません。みなさんも、あとたった2年後には中学校卒業後の進路が決定するということです。この2年間の君たちの毎日の積み重ねが結果として出るのが2年後であり、実際は今現在も少しずつ決定に向っているということです。つまり「3年生になったら、がんばる。」では遅く、「未来の自分をつくるのは今の自分だ。」という気持ちを常に持って、日々の生活を送ることを忘れないでください。具体的にはまず、「学校の授業を真剣に受ける。」ということ。入学試験問題は、授業を真剣に受けてその練習問題をやっておけば解ける問題を中心に出题されています。今一度、すべての授業に取り組む態度を振り返り、直すべき点があればすぐにでも改善してください。次に、「日々の生活をきっちりとする。」ということ。きまりや服装を守り、行事や委員・係・部活動等に精一杯取り組み、周りの人たちを大切にするなど真面目に生活することです。入試の可否は教科の点数だけではなく、その人の中学校時代の生活ぶりや人間性も含めて決定されます。「テスト当日だけきっちりやれば」なんて甘い考えを持てはダメ、毎日の生活の中で自分自身をしっかりと成長させてください。2年後、54期生全員が自分の希望する進路を獲得できますように。

車椅子バスケットボール交流会(2/10 火)

「2015 国際親善女子車いすバスケットボール大会」出場のために来日されている「カナダチームの選手」に来校いただき、東三国小学校の体育館で交流会を行いました。カナダ選手によるデモンストレーション、2年生生徒による体験、バスケットボール部員(1年生からは小瀬良くん、平山さんが出場)とのゲームと1時間ほどの交流を行いました。1年生は見学だけで、「体験したかった。」の声も聞かれましたが、カナダ選手の高度なテクニックや迫力には本当に感動しました。なお、2/11(水)~14(土)に大阪市中央体育館等で行われた大会の結果、優勝は日本チームでカナダチームは4位でした。



卒業生に贈るコサージュづくり

先週13日(金)に各学級で、3年生に卒業式当日に胸につけてもらうコサージュづくりをしました。10日の放課後に各班のコサージュ委員が先生から作り方の指導を受けていたので、委員が中心となり全員が1本ずつ作りました。なかなかうまくいかずやり直したり、手直しをしたりと結構大変な作業でしたが、「お世話になった3年生のために」と心を込めて作りあげました。卒業式当日、このコサージュを胸につけた3年生が希望を持って東三国中学校を巣立ってくれることを心から願っています。

各クラスのコサージュ委員

- 1組 大内、大住、草木、中村、濱田
- 2組 芦谷、宗、出崎、中沼、林
- 3組 五十嵐、井上、奥村、竹島、渡邊



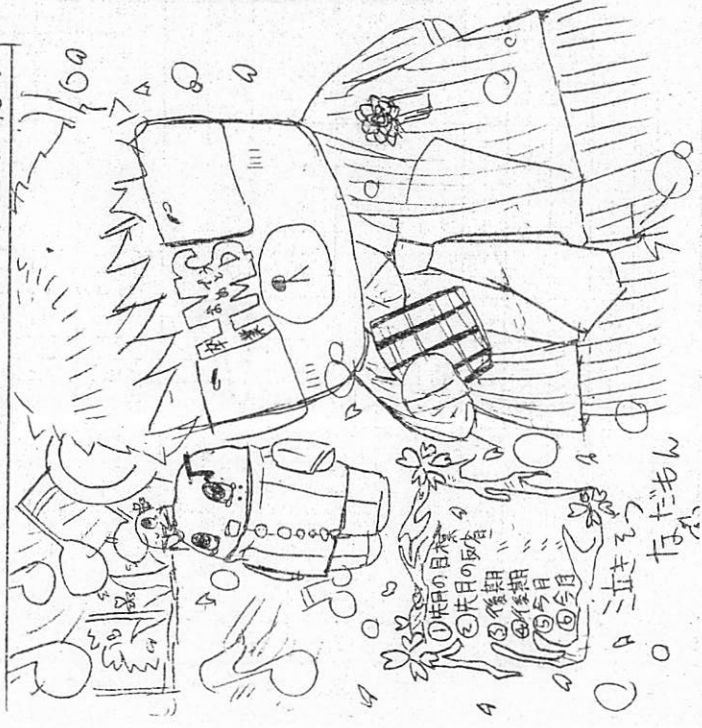
コサージュ委員の皆さん、いろいろとありがとう！

最終号...!?

学生新聞

2月17(木)
生徒会発行

※キコ
です。



○A. 泣きそう
なだめん

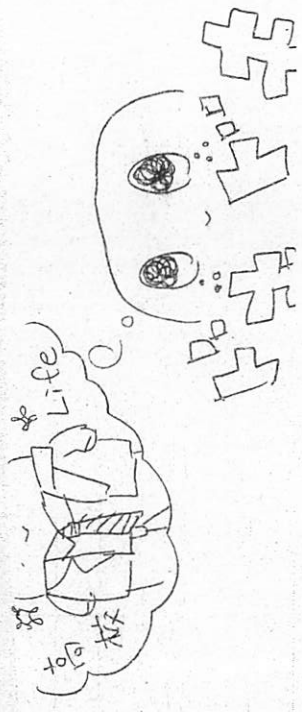
- ①休日の日曜日
- ②休日の月曜日
- ③休日の金曜日
- ④休日の土曜日
- ⑤休日の日曜日
- ⑥休日の月曜日

一、学生代議員会

1. このままではいけないと思えるクラスにしよう
2. 人を傷つける言動がまだある
3. 急ぎ足で歩いていると、いい先生にたまたま準備ができていない
4. 急ぎ足で歩いていると、いい先生にたまたま準備ができていない
5. 下校時に、このままではいけないと思えるクラスにしよう!!!
6. 人を傷つける言動をもう一度改めて心から禁じるようなクラスにする!!!

二、学生代議員会

1. 心を合わせて最高のクラスにしよう
2. できた
3. 勉強も部活動も遊びも一歩一歩!
4. 遊ぶ機嫌も覚えるべきではない
5. 最高学年における準備をしよう
6. 100%の両方頑張ろう! かりする。それかえをしよう



風紀委員会

1. 新年を迎える前に学校のルールを見直そう
2. できた
3. 服装を正して3年生に向けて挨拶しよう
4. 比較的良好に出来た
5. 防犯署対策をしよう
6. 紙を作った呼びかけ

体育委員会

1. 持壇を全力で走りこもう
2. できた
3. 球技大会に向けて団結しよう
4. まだまだこれから団結する
5. 持久走でついに体力もその強さを発揮しよう
6. 勉強につかれたい運動しよう

美化委員会

1. 身の周りの整理整頓をしよう
2. できた
3. 気持ちよく生活できるように掃除するよう呼びかける
4. できた
5. 3年生を送りだせるような学校にしよう
6. 学年集会などで呼びかける

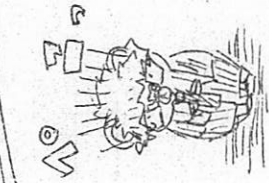
図書委員会

1. 図書館に足も運んで読みたい本を見つけた
2. 宣伝したけど人が集まらなかった
3. 快適な図書館をつくる
4. リニューアルしてまた人はなかなかな
5. 学年が変わっても図書館に行こう
6. 開館日は宣伝する

保健委員会

1. 100%の予防接種をしよう
2. 100%の予防接種をしよう
3. 100%の予防接種をしよう
4. 100%の予防接種をしよう
5. 100%の予防接種をしよう
6. 100%の予防接種をしよう

1年間本誌に



ありがとうございます

なだもんは嫌いです
生徒会のこと嫌いにならなれ
ください
(なだもんも嫌いにならなれ
ください)